

あおぞら



NPO 法人 あいかわ工房
広報 VOL.71 2025.10.15
編集 あいかわ工房編集委員会
発行責任者 熊谷直丈
ホームページ あいかわ工房 [検索](#)
TEL 046-281-1157



かんぞうやしき 甘草屋敷

甲州市観光協会ホームページより

甲州市の塩山駅北口を出てすぐ目の前に、大きな屋敷が見えます。重要文化財旧高野家住宅、通称「甘草屋敷（かんぞうやしき）」です。甘草屋敷は、江戸時代に「甘草」の栽培をして幕府に納めていた家です。

甘草は漢方薬の原料として、多くの漢方処方に含まれています。また、甘味料として身近な食品にも使われています。たとえば、カルビーのかっぱえびせんにも原材料名の甘味料に「甘草」と記載されているのです。ぜひ、甘草が使われているものを探してみてください。

メイン会場の甘草屋敷には、ひな人形、つるし飾りなどが室内いっぱいに飾られます。

この地域ならではの雛様、御殿飾り雛、小さいお雛様、大きいお雛様、見たことのないお雛様もたくさん展示されています。





屋外研修
9月3日みなとみらいにある横浜美術館へゆきました
メインの催しはピタゴラススイッチで面白い仕掛けがたくさんあり 見入ってしまいました
また、有名な画家・写真家の作品が展示され 戦争の心痛む作品もありました
今回もあいちゃんサービスの皆様に外出支援をお願いしました
有難うございました





理事会

昨年に引き続き、10月6日に理事会を職員同席で開催しました

理事・監事の皆さんと直接日常の あいかわ工房 での仕事内容をお話する機会が持てて、理解をして頂けることが多くありました

仙石原の佐藤理事の経営されているカフェで美味しい飲み物とケーキを頂き、楽しい交流の場となりました



東名高速道路の御殿場ICを出て数分の所に昭和32年から3年余総理大臣をされた岸 信介さんの別邸が資料館としてあり、その広大な敷地の中に羊羹で有名な虎屋の工房があります。広い敷地内を散策して出来たてのお菓子を頂きました。心休まる一時を感じました。





10月11日(土)3連休の初日でしたが厚木の防災センターで、防災の勉強をした。地震の揺れの体験は水平動に加えて上下動もあり、震度7の揺れでは、何かにしがみ付くことしかできず、この揺れが5分も続いたら大変な被害になることが想像できます。何もない部屋での体験でしたが、実際に自分の部屋の色々な物が落ちることを考えなければなりません。



強風の体験をしました。風速は1秒に何メートルの速さの空気の流れになるかを表しています。風速10メートルを時速に直してみると36キロメートルになります。風速30メートルになると時速108キロメートルにもなります。この速度で木の枝や色々な物が飛んで来たら大変な被害になりますね。ガラスにテープを貼る意味が判りますね。



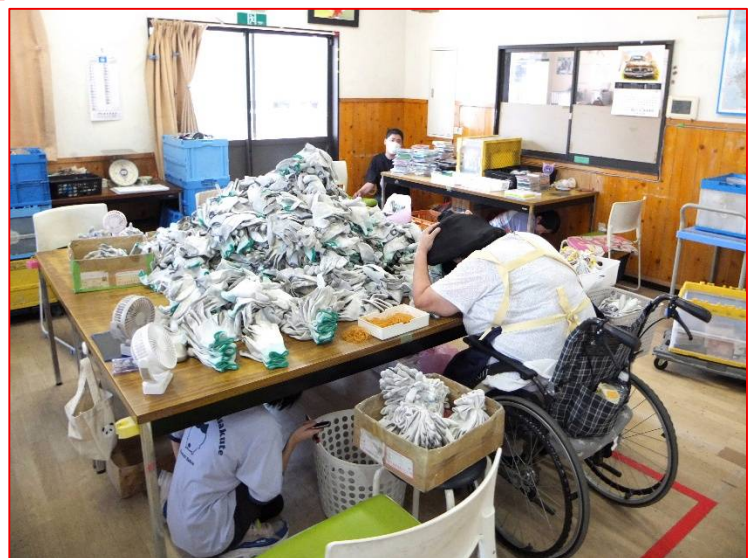
大きな画面のストーブ火災に向けての消火器の操作訓練をやりました。消火液は数十秒無くなるので火元を狙ってしっかりと噴射しなければなりません。でも、火の勢いが天井近くまで上がったら、自分で消すことはできません。大きな声で火事を近所の人に知らせ、避難することが大事です。



シェイクアウト
大きな地震が来た時にと
るべき3つの動作がありま
す

- ① 身体を低くする
DROP
- ② 頭を守ります
COVER
- ③ 動かずにじっとする
HOLD ON

この3つの動作の事を言
います



地震が来てむやみに動いて物に
ぶつかったり、落ちてきた物に当
たるのを防ぐため、その場で体を
丸めて、頭を守るために机の下に
入ったり手で頭を抱えます

そのままの姿勢で、揺れのおさま
るのを待ちます

この行動をシェイクアウトと言
います

ヘルメットが近くにあればすぐ
にかぶるのも良い行動です

国際福祉機器展

毎年、ビッグサイトで開催されるこの展示会には必ず職員は参加しています

福祉機器はとても速い速度で、新しい技術が導入されています

私たちも常に勉強して利用者の皆さんが、快適に過ごして頂けることを考えています



転倒しにくいことを考えてつま先の上がった靴や、片手で調理する時に、包丁が落ちにくくて、調理するものが逃げないように考えられた俎板と包丁セットやあいかわ工房でも導入している、移乗の為にロボットなど 毎年新しいものや、使いやすくなったものなどが展示されています

みんなの時間に皆さんに少しずつ紹介をして行きます

愛川町福祉大会

10月18日 愛川町と愛川町社会福祉協議会による、

愛川町福祉大会が開かれまして、今回 あいかわ工房 から中屋さんを推薦、受賞されました。ご自分の障がいを経験した3年の通所で克服され、職員として、早くも10年 素晴らしい実績に対して、町長からの表彰を頂きました

利用者の皆さん・職員のみんなからの理解と、何よりも本人の努力の賜物です
心よりお祝い申し上げます



編集後記

猛暑の夏がやっと終わり紅葉が楽しめると思っていたら、もう北の国では初雪の便りが聞かれ始めました

この夏 ご家庭ではお年寄りから、電気代が勿体ないと言われてエアコンを使わせて貰えないご家庭の話を聞きましたが、命にかかわることですから必ずエアコンの使用をお願いしました

しかし夏の日光の強さのせいか、今年の果物の甘味は一段と強くなった感じがします

10月11月は行事の多い月ですが、昨年そして今年と23歳の青年が入社してくれたので、とても活気が出ています

この紙面も若い人たちに引き継いで貰うように、紙面構成から関わって貰いました

今号で71号 2007年から毎年4号欠かすことなく発行して来る事ができました

した 皆様に読んで頂けることを支えに、これからも宜しく、お願いします



© 愛川町